

信州大学医学部国際交流推進室は
「世界へ羽ばたく、世界から集う信州大学医学部をめざして」
国際交流を推進します



信州大学医学部
国際交流担当教授、国際交流推進室長
田中 直樹

信州大学医学部の『基本理念』には「医科学の教育・研究と医療活動を発展させることによって地域貢献を果たし、国際交流に寄与します」とあり、さらに『目標』では、「1. 優れた研究成果を広く世界に発信し、諸外国の研究者との研究協力を推進する。2. 諸外国からの学生・研究者の積極的な受け入れや諸外国への留学を奨励することにより、お互いの顔の見える人的交流を推し進める」と明記されています。医学部国際交流推進室（OICE）はこのような『基本理念』と『目標』を実現するために、日々活動しています。本学部所属の学生・教職員だけでなく、国内外の学生・研究者に対しても、勉学・研究の支援を最大限行い、信州大学医学部のグローバル化を推進するのが使命です。

将来の医師、医療関係者、研究者にとって、諸外国の仲間との交流は大変重要であり、それには臆せず英語を話す習慣と医学に関する十分な知識を蓄積することが肝心です。OICEはそのための環境作りとして、海外機関との交流協定の締結、学生交流（派遣・受入）および研究交流の支援、派遣先での安心・安全の確保、国際交流や医学英語に関する教育プログラムの充実に努めています。

2020年春はCOVID-19のパンデミックにより、国際交流にも変化を余儀なくされました。ZoomなどのICTの利用により、オンライン国際共修（Collaborative Online International Learning、COIL）、オンライン講義（Webinar）などの取組が加速されています。勿論、気候、食べ物、習慣、社会制度が異なる地で、人々と対面で交流する楽しさ、大切さも捨て去るべきではありませんが、従来の人的往来とオンライン交流とのハイブリットにより、参加者の満足度・達成度をさらに高めたいと考えています。OICEは様々な方法で、より多くの若い学生が国際的活躍の足場を築き、世界へ羽ばたく助けになりたいと願っています。

現在、医学部国際交流推進室は、室長、コーディネーター2名が主要なメンバーですが、医学教育研修センターや学務係、さらに信州大学グローバル化推進センター、バイオメディカル研究所とも連携し、本学部の国際化を推進しています。推進室のメンバーは、医学部臨床研究棟3階の国際交流推進室にありますので、気楽にお訪ねください。いつでもお待ちしております。